



# きっしょういいん

# 夏



- 創立60周年特別企画  
吉祥院病院の歴史(下)
- 卒煙外来のご案内
- アンケート調査の報告
- 職員紹介



## 佐野 春枝さん

1973吉祥院病院入職。長年、ソーシャルワーカーとして相談活動に従事。2007年退職後、京都市議会議員南区補欠選挙で当選。現在は、南区生活と健康を守る会副会長。



## 地域住民の拠り所として

## 知識も経験もないまま飛び込んだ世界

私が入職した1973年当時も看護師不足で私は診察室事務（クラーク）として採用されました。外来看護課で検査伝票の記入や患者さんの診察援助などにあたっていました。当時は橋本院長が腰痛にて療養中だったため、大塚いづみ先生や山本昭郎先生の診療補助を行っていたことが思い出されます。内科診察室の前にリハビリ室があり、薬局が玄関横にあったため待合室は常に患者さんで活気にあふれている状況でした。その後ほとんど知識も経験もないまま相談員になり、なんとか目の前の患者さんの役に立ちたいという思いで定年まで働き続けることができました。

## 社会保障はだれのもの？

1983年には老人医療費が有料になりました。はじめは月に300円でしたが、その後次々と改悪され、今では医療費の負担が患者さんや家族に重くのしかかり、安心して医療にかかる状況ではなくなっていました。吉祥院病院では無料低額診療事業を利用することが出来ますが、全ての患者さんが安心して医療にかかるためには、やはり社会保障制度をみんなの運動で良くしていくこと、そして格差と貧困を無くすため政治そのものを変えていく必要があると思います。私は特に相談員として常に患者さんの生の声を聞いており、その思いを強く持っていました。入院期間が大幅に制限され「吉祥院病院で死にたい」と言ってくれていた方の願いを叶えることができなかった時は本当につらかったです。

## 制度による手遅れはなくせる

とても悔しい思いをしたのは国保証の取り上げで死亡者が出た事件でした。1985年に国民健康保険法が改悪されてから保険料が大幅に値上がりしました。国保料が高すぎて払えなくなり保険証をもらえない方が南区でも大勢でてしまいました。そのうち一人は円高不況のあおりで商売が行き詰まり借金の返済に追われ国保料を払いたくても払えなかった方でした。体の不調に気付いていても保険証がないので受診を我慢してしまったのです。それでも痛みに耐えられなくなりやっとの思いで吉祥院病院に来られたのですが、すでに癌が進行して手遅れの状態でした。数ヶ月後「保険証さえあればこんなしんどい思いをしなくても良かったのに」と悔やみながら亡くられました。この方の無念の涙を私は一生忘れることはできません。それ以来「二度と犠牲者を出さない」と「国保なんでも相談会」が地域の方々の協力で開催され、区役所交渉も毎月続けられています。

## 私と吉祥院病院

つらいことや悔しいこともありましたが、働く者のための医療機関である民医連の吉祥院病院という職場で、自分の生きがいと仕事がひとつとなり本当に生き生きと働くことができたと思います。これからも吉祥院病院は地域住民の拠り所としてあり続けてほしいと強く願っています。私も元職員として、また、地域住民として引き続き病院とともに歩んでいきたいと思っています。

今後、  
変らぬスタイルで

吉祥院病院は設立から約60年間、民医連の病院として無差別・平等の医療と福祉の実現を目指し、医療の問題はも

ちろん、災害支援、公害問題、被爆者医療、平和問題などに一貫して取り組んできました。それらの経験は決して古くなることはなく東日本大震災の支援と原発事故への対応、被災地の復興支援に大い

に活かされています。この歴史に確信を持ち、リニューアルを機に地域で求められる役割をさらに発揮していきたいと考えております。みなさんよろしく願います。

変化に  
対応する医療現場

2000年に介護保険が導

医療は  
保障されるべき権利

小泉内閣の「構造改革」によつて医療現場では医師や看

護師不足が慢性化し「医療崩壊」と言われる状況になりました。景気の悪化や一部負担割合の引上げなどで医療費や保険料を支払えない人が増加しました。吉祥院病院は低所得者の医療費を免除する無料低額診療事業を積極的に行ないました。これは全国で大きく評価され各地で新たにこの事業に取り組む民医連の医療機関が増えていきます。

1995年1月に発生した阪神淡路大震災は当時では戦後最大の被害規模となり、家屋の倒壊や火災が大規模に発生し多くの負傷者が出ました。兵庫民医連の神戸協同病院と東神戸病院は自らも被災しながら地域の救急医療センターとして大きな役割を果たしました。全国の民医連では大規模な支援を組織しまし

入されました。それに対応して2階一般病棟44床を療養病棟30床に変更、往診を担当していた在宅課をあらぐさ診療所として独立させました。「保険あつて介護なし」と言われる介護保険の抜本的改正を求めながら「高齢者が地域で生きる」ためのネットワークの構築をすすめました。現在では訪問看護やヘルパーステーション、デイサービスと連携して約250人の在宅患者さんの療養を支援しています。



写真はイメージです

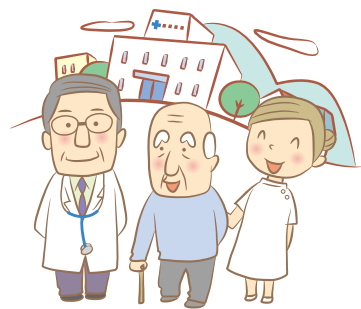
| 2011(平23)                      | 2004(平16)       | 2003(平15) | 2002(平14)             | 2001(平13)                    | 2000(平12)                              | 1999(平11)                                                            | 1997(平9)                                                  | 1995(平7)          | 1994(平6) | 1993(平5)         | 年       |
|--------------------------------|-----------------|-----------|-----------------------|------------------------------|----------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|-------------------|----------|------------------|---------|
| 10 一般病棟44床・療養病棟30床を、一般病棟44床に変更 | 9 あらぐさ新デイサービス完成 |           | 10 吉祥院病院附属鍼灸治療所開設(再開) | 5 あらぐさ診療所医師による24時間往診拘束体制スタート | 9 あらぐさ診療所併設のデイサービス事業を開始<br>吉祥院こども診療所開設 | 9 ヘルパーステーション吉祥院開設<br>4 吉祥院病院在宅課をあらぐさ診療所として診療所開設<br>9 ヘルパーステーション吉祥院開設 | 4 一般病棟86床を、一般病棟44床・療養病棟30床に変更<br>吉祥院病院在宅課をあらぐさ診療所として診療所開設 | 5 吉祥院訪問看護ステーション開設 |          |                  | 吉祥院病院   |
| ▲東日本大震災で医療支援                   |                 | 京都民医連50周年 |                       | ●老人医療1〜2割負担                  | ●米同時多発テロ                               | ●介護保険法施行                                                             | ●消費税5%、健保本人2割負担<br>京都民医連中央病院不當減点復活訴訟大阪高裁全面勝訴              | ●阪神淡路大震災震災救援活動    |          | ●京都市国保料値下げ直接請求運動 | 民医連のあゆみ |



# より信頼される病院をめざして アンケート調査の報告

当院では、患者さん、ご家族の方々ならびに地域の方々にご満足いただける診療や環境、そしてサービスを提供したいと考えております。

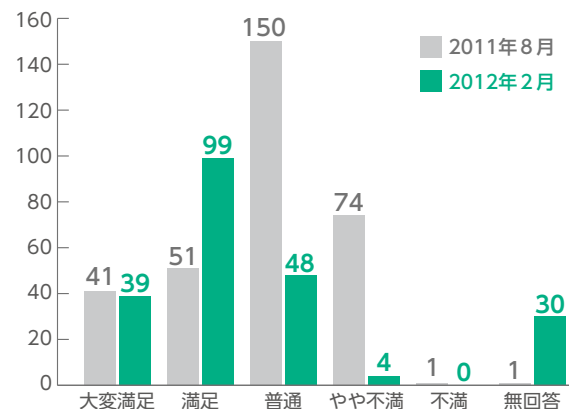
診察を受けられた方々にご意見やご要望を伺い、信頼される病院となるよう努めたい考え、年2回のアンケート調査を実施しています。2月に行ったアンケートの結果が集約できましたので報告させていただきます。



## 外来

実施：2012年2月13日～2月18日  
対象：716名（前回820名）  
回収：220枚（前回321枚）  
回収率：30.71%（前回39.14%）

### 当院に対する満足度



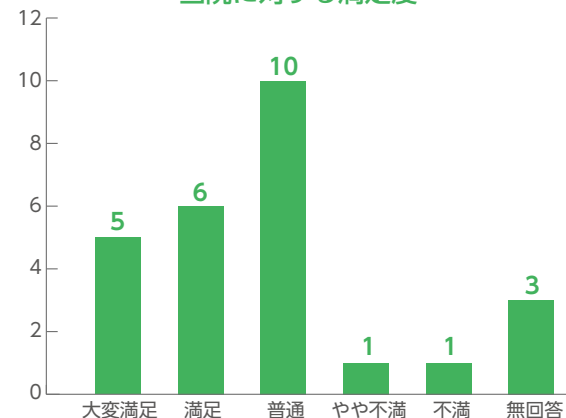
### 自由記載欄

- 全体的に狭い車椅子が通りにくい。
- 処置室や診察室は声が丸聞こえでプライバシーがほとんどないと思います。
- 予約の時間に来院しても相当な待ち時間がある。
- 病院のリニューアル計画について、待合室に、誰が見ても分かるような展示等をしてはどうですか。

## 一般病棟 (3階)

実施：2012年2月13日～2月28日  
対象：81名（前回57名）  
回収：26枚（前回35枚）  
回収率：32.1%（前回61.4%）

### 当院に対する満足度



### 自由記載欄

- 医師はかもてくれへん。
- 看護師はキャーキャー言って不真面目、自覚がない。
- 事務は無感覚。



前回に引き続き今回も、職員の接遇に対する要望を多くいただきました。施設・設備でも多くご意見をいただいています。改めて接遇に対する意識を高める研修などの具体化をすすめます。また、施設・設備については、リニューアル計画に反映させていきます。

## 吉祥院病院はお墨付き ISO再認証を受けました



吉祥院エリアは2006年7月からISO9001認証を受けています。今年の3月に再認証審査を受審して、あらためて2015年まで有効の再認証を受けることができました。ISO9001認証とは、吉祥院エリアが、患者さんや利用者さんに日々提供している「医療・介護サービス」システムの品質が、外部の第三者機関から国際的な基準で「患者さん・利用者さんにとって安心できる体制が作られています（合格しています）」という「お墨付き」をもらったことの証明です。ISO認証を受けたからこそ、より一層、患者さん・利用者さんに、安心と信頼と満足を提供できるよう努力を続けていきます。

# タバコやめてみませんか？ 卒煙外来のご案内

当院で卒煙外来をはじめてから、5年間で77名の方が卒煙に成功されています。タバコの値上げや禁煙スペースの増加などをきっかけに卒煙外来の受診を希望される方が増えています。これまで数ヶ月先まで予約が詰まっていたご不便おかけしていましたが、**4月より火曜日と金曜日の昼の外来に禁煙・生活習慣病外来を設置しました。**卒煙を決意されたらすぐに予約していただけます。「タバコはやめたい、でも一人では禁煙する自信がない」という方、私達と一緒にがんばってみませんか？

## 卒煙成功者の コメント



KKさん（女性）

先生がタバコをやめたら体が楽になり、肌もきれいになると明言されました。それならもう止めようと思いました。実際にタバコを止めると食べ物美味しく食べられ、本当に肌が白くなった気がします。

接客業をしており、持病もあったのでタバコをやめようと思いました。治療をはじめると特につらいこともなくスムーズに禁煙できました。必ず止められると信じるのが大切です。



MKさん（男性）



HNさん（男性）

職場が禁煙になりました。20年間吸っていたタバコを思い切って止めました。ニコチン切れでイライラすることが無くなって仕事もはかどります。

歯医者に行ったら歯周病と言われました。タバコを吸う人の多くは歯周病になるそうです。歯ぐきの治療と禁煙をしてから歯のブラつきも治まりました。腫れや出血もほとんど無く口の中がさわやかです。



NHさん（男性）

## 初回診察 禁煙開始日

初診時の問診では、治療法の説明の他、ニコチン依存度、喫煙の状況、禁煙の関心度などがチェックされます。また、息に含まれる一酸化炭素濃度の測定、禁煙開始日の決定と「禁煙誓約書」へのサイン、次回診察日の決定を行い、治療のための禁煙補助薬の処方を受けます。

## 再診1（2週間後）

初回から2週目に再診し、喫煙状況の問診を受けます。呼気中の一酸化炭素の測定を行い、禁煙補助薬の追加処方を受けます。

## 再診2（4週間後）

4週目、8週目の再診でも、呼気中の一酸化炭素の測定とともに、出現した離脱症状の確認や対処法などのカウンセリングや治療を受けます。

## 再診3（8週間後）

再診2と同じ。

## 再診4（12週間後）

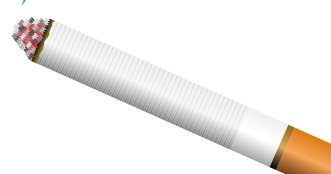
12週目の再診が最終回、治療終了です。禁煙に成功していれば、そのまま禁煙を継続するためのコツを理解します。

※保険で認められている通院回数は、初診を含めて計5回、期間は約3か月です。  
※費用はおおよそ12,000円から20,000円です。  
※上記のスケジュールは飲み薬を使った時の場合です。運転をされる方などはニコチンパッチを使用する場合があります。その時は別のスケジュールになります。

## 担当 中野医師より



タバコをやめたいと思っておられる方はぜひご相談ください。「失敗しそう」なんて心配しないでください。「最初に失敗したおかげで踏み切りがついた」という方もおられます。失敗するのは当たり前です。大切なのは失敗してもあきらめないことです。ニコチンは決して生やさしい相手ではありませんが、一緒に立ち向かえばきっと乗り越えられると思います。卒煙外来にぜひお越し下さい。



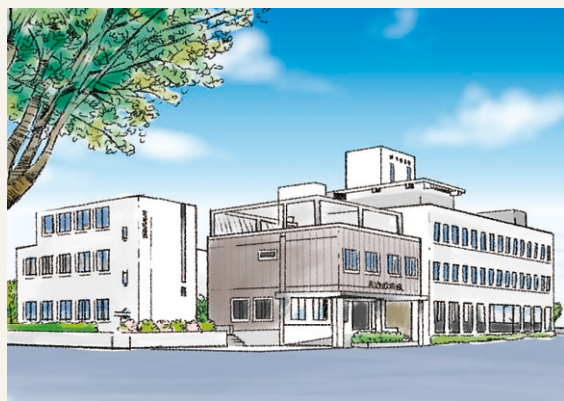


## お知らせ

### いよいよ病院リニューアル 8月より開始

いよいよリニューアル工事を8月より開始します。まず最初に病院南側の増築棟を建設し2階部分とあわせて新しい病棟にする工事から着工します。その後3階、地下、1階と約1年間をかけて工事を行う予定です。

工事期間中は騒音や振動をはじめとして、患者様や近隣住民の皆様には何かとご迷惑やご不便をおかけしたりすることもあるかもしれませんが、職員一同、みなさんのご協力とご理解を頂きながら工事中も安心、安全の医療を提供していくよう精一杯努力をしていく所存です。よろしくお願いいたします。



#### 編集後記

今年もムシ暑い夏がやってきました。東日本大震災が発生し、福島原発事故が起こってから二度目の夏となります。電力の作り方、使い方について個人個人がそれぞれ考え始めなければならない時期だと感じます。私も、節電せねば！と今年の夏はクーラーの設定温度を上げて、アロマを使って節電を実践しています。お部屋にミントの香りをただよわせると体感温度より1～2℃ほど低く感じられる効果があり、また、すっきりした香りに癒されます。ぜひみなさんもお試し下さい。(飯)



#### 民医連職員として 地域や社会との関わりを

署名で患者さんのお宅を訪問したりする中で病院と地域のつながりを実感しています。民医連職員として消費税や震災・原発などの社会の問題にどう関わっていけばいいのか、少しずつですが理解が深まっています。

また外来カンファレンスなど、会議に参加して患者さんの病状などを情報共有することは、事務として患者さんをサポートする上でとても大事だとわかりました。目の前のことだけではなく、患者さんのことを第一に考えられるようがんばっていききたいと思います。

医事課 船野江美



#### 知識を深め 「頼れる事務員さん」に

今年の4月から常勤となって研修等で民医連のしくみなど改めて勉強させて頂きました。吉祥院病院が地域に根ざしていることの大切さを改めて感じています。

患者さんからいただく笑顔と「ありがとう」の言葉が、仕事をするうえで励みとなります。これからもっと知識を深め、「頼れる事務員さん」と言ってもらえるようになりたいと思っています。

医事課 長谷川佐代子



#### 先輩の言葉 一つひとつが心の支え

始めの頃は、責任ある一人の看護師だという実感が足りませんでした。しかし患者さんに関わる中で生命にかかわる隣同士の存在であると気づき責任感を感じるようになりました。

悩みや反省、今後のことなど、交流を通して自分の中で整理できるのでとても心強いです。指導してくれる職場の先輩の言葉の一つひとつがとても心の支えになっています。

新入看護師 岩谷麻由



#### 「いのちの平等」を 次の世代に

看護師の仕事は、命に関わる大変な仕事ですが、それだけにやりがいのある仕事です。病棟の若い看護師が「看護が好き、吉祥院病院の患者さんが好き、吉祥院病院が好きです」と言ってくれることが私の喜びです。

私たちの吉祥院病院は、戦後の荒廃と貧困の中から、「いのちの平等」をめざして60年前に地域の皆さんの力でつくっていただいた病院です。今は一見、便利で豊かになりましたが、60年前とは違う逆風が吹き荒れ格差が広がり、新たな貧困と荒廃が生まれてきているように思います。そういう時だからこそ吉祥院病院の存在意義があると思っています。先輩達が守ってきた志をしっかり受け継ぎ、次の世代にバトンが渡せるように職員と共に努力していききたいと思います。微力ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

看護部長 竹永百合子

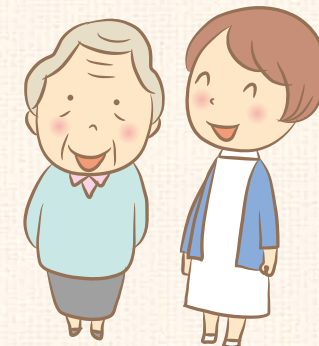
#### 吉祥院病院の

## 患者さんが好き 吉祥院病院が好き

#### 職員紹介

2012年3月より、看護師長室と地域連携室の体制が変更となりました。

今後は、竹永百合子看護部長、豊田園子副看護部長、高木加奈子看護師長の新しい体制で、より良い病院づくりに努めてまいります。地域の皆様、連携医療機関の皆様、今後とも宜しくお願いいたします。



#### できる仕事が 増える喜び

一か月はあっという間でした。看護師だからこそできる仕事が少しずつ増えてきて楽しいというのが今一番の感想です。採血がうまくできなくて患者さんに申し訳なくてつらくなることもありますが、がんばって技術UPしていきたいです。

仕事とプライベートにメリハリをつけ同期と励ましあい一緒に頑張っていきたいと思っています。

新入看護師 石黒陽子



#### 継続した 医療、看護を

これまで地域で支えられてきた病院です。機能特性を生かしながら地域における役割を果たし、患者さんが安心して継続した医療を受けられるよう支援します。入院中の看護はもちろんのこと、治療終了後、地域に戻られてからの生活までを考えた継続看護にスタッフ一同取り組んでいきたいと思っています。

看護師長 高木加奈子



# 外来診療体制のお知らせ



2012年6月現在

|   |    |    | 月         | 火         | 水       | 木         | 金    | 土    |
|---|----|----|-----------|-----------|---------|-----------|------|------|
| 朝 | 内科 | 1診 | 近藤        | 近藤        | 清洲      | 三浦        | 近藤   | 近藤   |
|   |    | 2診 | 三浦        | 三浦        | 井上      | 近藤(3診)    | 清洲   | 三浦   |
|   |    | 3診 |           | 谷村        |         |           |      | 神経内科 |
|   | 外科 | 1診 | 出口        |           | 倉田      | 倉田        | 鈴木   | 長岡   |
| 昼 | 内科 | 1診 | 近藤        | 近藤        | 三浦(糖尿病) |           | 近藤   |      |
|   |    | 2診 | 清洲        | 中野(生活/卒煙) |         | 中野(生活/卒煙) |      |      |
|   | 外科 | 1診 |           |           |         |           | 泌尿器科 |      |
| 夜 | 内科 | 1診 | 沢田        |           | 中野      |           | 田中   |      |
|   |    | 2診 | 池野        |           | 細野      |           | 三浦   |      |
|   |    | 3診 |           |           | 沢田      |           |      |      |
|   | 外科 | 1診 | 有吉 18:30~ |           | 長岡      |           | 素輪   |      |
|   |    | 3診 | 泌尿器科      |           |         |           |      |      |
|   |    |    |           |           |         |           |      |      |

## 診療体制の変更のお知らせ

4月より月曜日朝の外科が加藤医師から出口先生へ変更になりました。中野医師の生活習慣病・卒煙外来が火曜日昼と金曜日昼に変更になりました。

受付時間 朝 8:00 ~ 11:30  
夜 16:30 ~ 20:00

診療開始は朝9:00、夜18:00  
(月・金曜日の夜の内科は17:30)

診療体制は事前に告知なく変更する場合があります。ご了承ください。

◎昼は予約制の診療です。事前の予約をお願いします。朝・夜は一部が予約制です。予約に関することは「予約・相談コーナー」でお尋ねください。

◎内科の急患の方(16歳以上)は、朝8時から夜9時まで、受付時間外でも診療します。

○特定健診は医療保険者が行う健診です。健診を受けるためには医療保険者が発行する『受診券』と『健康保険証』が必要です。

| 対象となる方            | 対象年齢       | 自己負担額                        |
|-------------------|------------|------------------------------|
| ①京都市国民健康保険        | 40 ~ 74歳の方 | 保険者により異なります<br>(①京都市国保は500円) |
| ②被用者保険者の被扶養者(家族)※ |            |                              |
| ③国民健康保険組合※        |            |                              |

※②被用者保険と③国民健康保険組合は受診いただけない医療保険者があります。病院窓口または電話にてご確認ください。

上記の健診制度の対象でない方も、吉祥院健康友の会の健診など受けていただける健診制度がありますので、当院健診担当者までお問い合わせください。

連絡先：保健管理課 電話075-691-6473 (直通)

## ○京都市民の方が受けていただける健診

京都市国民健康保険の特定健康診査とほとんど同じ内容です。対象になる方には京都市から案内がとどきます。

| 対象となる方             | 自己負担額    |
|--------------------|----------|
| ④京都市民の後期高齢者医療の被保険者 | 負担はありません |
| ⑤京都市民の生活保護受給者      |          |



公益社団法人 京都保健会

# 吉祥院病院

〒601-8314 京都市南区吉祥院井ノ口町43  
TEL 075-672-1331  
FAX 075-691-3477  
<http://www.kissyouin-hp.org/>



## 交通のご案内

### ●公共交通でお越しの方

JR 西大路駅徒歩 7 分  
市バス「西大路九条」下車  
南西へ徒歩 5 分  
市バス「吉祥院車道町」下車  
南東へ徒歩 5 分

### ●お車でお越しの方

西大路九条の交差点を西へ  
1つ目の信号を南へ 200m  
病院の南西方向に駐車場があります

